

令和 3 年度

事業報告書

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

社会福祉法人滑川町社会福祉協議会

令和3年度事業報告書

滑川町社会福祉協議会は各種福祉事業等を推進することにより、高齢者や障害者、さらには様々な家庭環境におかれていても、人々が支えあい、安心して住み続けられる地域づくりを築くことを基本とし組織がされております。

しかしながら、2年を超える新型コロナウイルスの蔓延は、私たちの暮らしに大きな影響を与えています。コロナ禍以前に地域ぐるみで取り組んできた、多種多様な居場所や支え合いの活動は、中止や自粛を余儀なくされました。また、活動が途絶えるばかりでなく、丁寧に積み重ねてきた話し合いの場も減少させることになりました。さらに、地域のつながりの希薄化による、孤立の問題も顕在化してきております。

滑川町においても、感染防止のため公共施設の利用や三密防止の観点から人々が集まる集会や会議、イベント等については制限を余儀なくされ、当協議会においても理事会、評議員会をはじめ各団体の総会などは紙面による実施や感染防止対策を図って実施してまいりました。

このような制約下でありましたが、各種主催事業の一つである高齢者を対象とした「いきいきサロン」は16年目を迎えました。緊急事態宣言やまん延防止等重点措置中は中止しましたが、それ以外は人数を半数に減らし工夫をこらし、高齢者の介護予防事業として事業を実施することができました。

一方、残念ながら地域福祉事業の一番のイベントであります敬老会の式典につきましても実施困難な事から中止と致しました。本来であれば、式典中実施すべき米寿の祝いについては記念品の発送に代えさせていただき、金婚式につきましても、21組の参加（該当者34組）をいただきコミュニティセンターで表彰をさせていただきました。

また感染対策上、非常に懸念をされました社会福祉協議会会員募集や会費の徴収、赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金事業につきましても、各地域の福祉委員（各字区長）さんや福祉推進員（各字補助員）さんのご理解・ご協力により、予定通り実施をすることができました。

以下、令和3年度に実施した滑川町社会福祉協議会の諸事業について報告致します。

1. 社協運営

(1) 理事会の開催

〈 第1回 〉

- 期日 令和3年5月18日 滑川町コミュニティセンター
- 出席者11名 欠席者3名 欠員1

○ 議事

- ・令和2年度事業報告について
- ・令和2年度社会福祉事業区分資金収支決算および監査報告について
- ・評議員選任・解任委員の選任（案）について
- ・役員（評議員）の選任（案）について
- ・評議員選任・解任委員会の招集（案）について
- ・評議員会の招集（案）について

〈 第2回 〉

- 期日 令和3年6月10日 滑川町コミュニティセンター
出席者15名

○ 議事

- ・会長、副会長及び常務理事の選定について

〈 第3回 〉

- 期日 令和4年3月25日
新型コロナウイルス感染予防のため書面同意
同意書提出者15名

○ 議事

- ・令和3年度社会福祉事業区分会計資金収支補正予算（案）について
- ・令和4年度事業計画（案）について
- ・令和4年度社会福祉事業区分会計資金収支予算（案）について
- ・評議員会の招集（案）について

(2) 評議員会の開催

〈 第1回 〉

- 期日 令和3年6月10日(10:00～) 滑川町コミュニティセンター
出席者29名 欠席者4名

○ 議事

- ・令和2年度事業報告について
- ・令和2年度社会福祉事業区分資金収支決算および監査報告について
- ・役員（理事及び監事）の選任（案）について

〈 第2回 〉

- 期日 令和3年6月10日(15:00～) 滑川町コミュニティセンター

出席者 28名 欠席者 5名

○ 議事

- ・滑川町社会福祉協議会事業説明（事業計画・資金収支予算書）
- ・令和3年度地域ふれあい事業について

〈 第3回 〉

○ 期日 令和4年3月25日

新型コロナウイルス感染予防のため書面同意

同意書提出者 33名

○ 議事

- ・令和3年度社会福祉事業区分会計資金収支補正予算（案）について
- ・令和4年度事業計画（案）について
- ・令和4年度社会福祉事業区分会計資金収支予算（案）について

(3) 監事会の開催

会計監査

○ 期日 令和3年4月28日 滑川町コミュニティセンター

出席者 監査委員 2名 事務局

- ・令和2年度事業執行状況及び社会福祉事業区分会計決算書の関係帳簿監査

2. 組織の強化と基盤整備の促進

○社協会員募集と会費の徴収

一般会員	3, 200世帯	3, 200, 000円
賛助会員	23口	69, 000円
特別会員	22口	110, 000円 (うち、法人14口)
	合 計	3, 379, 000円

3. ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

(1) ボランティア活動の需給調整

(2) 夏の体験ボランティア事業の実施 夏休み期間中の体験ボランティアは新型コロナウイルス感染症対策により、メニューは家で個々に実施できる作業メニューを9プログラム、オンラインメニューを3プログラム、計12メニューで展開し64名の申し込みがありました。コロナ禍以前のプログラム実施時と比べると、自宅で参加できる事もあり、シニア世代や身体機能や体力に関係なく全世代の参加が可能になり、誰もが社会の中で役割を見出す大切さを学ぶ機会となりました。

- (3) ボランティア育成講座（中学生対象）は教育委員会、社協との共催で自主的・実践的なボランティア精神を養うことを目標に毎年開催していますが、今年度は新型コロナウイルスの影響もあり協議の結果、教育委員会の事業として実施しました（社協との共催は中止）
- (4) 福祉協力校の指定 宮前小学校・福田小学校・月の輪小学校にお願いし、それぞれ独自の福祉教育に取り組んでいただきました。
- (5) 福祉教育（福祉に関するの授業）の実施 近隣4社協合同で開催している福祉教育の定例会【ふくふく木曜会】へ参加し、町内小学校で実施される福祉の授業参加の取り組みを実施しています。
今年度は町内3小学校すべてで、福祉の導入授業と、当事者ゲストティーチャーによる講話・体験など（高齢者・車イスユーザー・盲導犬ユーザー、発達障害（月小のみ）の授業を実施。また、中学校の授業の中で「バリアフリー」についても依頼を受け、講話・疑似体験を実施しました。さらに、町内小中学校4校のうち3校で認知症サポーター養成講座（地域包括支援センターと協力の上）を実施する事ができました。

4. 調査研究、広報活動の実施

- (1) 社協だより第41号・ふれあい通信（No. 44～No. 49）を発行しました。
- (2) 会員募集及び介護保険事業所のPRを実施しました。

5. 各種地域福祉事業の積極的な実施

- (1) 敬老会開催事業
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、敬老会は中止としました。米寿の方57名にはお祝いをいたしました。10月15日滑川町コミュニティセンターにて金婚式を行い、結婚50年を迎えたご夫婦34組の表彰を行いました。
- (2) ふれあいいきいきサロン事業
高齢者の介護予防、閉じこもり防止、生き甲斐作りを目的とし、年間78回実施し、延べ587名の方に参加をいただきました。
緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が発令されている時期には、参加人数を半分ずつにし工夫しながら行いました。
地域包括支援センターとの共催で、血圧測定や健康運動等を取り入れ、さらに健康寿命の延長と介護予防の充実を図って参りました。
- (3) 地域サロン補助事業
コロナ禍感染症の拡大防止に注意していただきながら9か所の「地域サロン」に対し、運営への協力・活動資金の補助を行いました。

(4) 地域支え合いサービス事業

元気なボランティアが援助の必要な高齢者を支えることで、ボランティア自身の介護予防と地域の商業振興につなげるしくみです。

- ・利用会員登録数 42名
- ・協力会員登録数 38名
- ・利用時間 243時間(213件)、去年は203.5時間(157件)

(5) 生活支援体制整備事業

地域の支え合いを推進するため生活支援コーディネーターを配置し、地域住民の為の憩いの場開故事業を行いました。コロナの影響で3ヶ所の地区が蔓延防止対策の解除を待ち、できる地域活動を考えながらボランティア主体によるサロンへと移行することが出来ました。

- ・月輪中央集会所 7回 延べ利用人数 98人
- ・下向・古姓集会所 8回 延べ利用人数 112人
- ・和泉集会所 4回 延べ利用人数 66人

(6) 高齢者等給食サービス事業

給食サービス希望者11名に延配食数1,423食を配食いたしました。

- ・実施日：毎週月曜から土曜日(週6日、ボランティアによる配食)

(7) 単身高齢者保養事業

新型コロナウイルス感染予防のため、中止としました。

(8) ふれあいのつどい

新型コロナウイルス感染予防のため、中止としました。

(9) 地域ふれあい事業

最近希薄になりがちな地域の連帯感や相互扶助を養い、世代間のふれあいと地域福祉の増進を図るため、各地区において実施をしていただきました。

今年度は新型コロナウイルス感染予防を優先するため、2地区のみの実施となりました。

(10) 福祉協力校補助事業

福祉協力校(小学校3校)に対し、7月21日に助成金交付を行いました。

(11) 老人クラブ連合会諸事業の助長及び助成

- ・事務局として事業への協力及び指導を行いました。
- ・7月21日助成金交付 13クラブに助成金交付を行いました。

(12) 低所得者福祉対策

新型コロナウイルス感染症の影響による休業・失業で収入が減少し、生活にお困りの世帯に向けて、生活福祉資金制度における緊急小口資金及び総合支援資金(生活支援費)の特例貸付を行いました。町社協は申請書類の受付業務を行いました。

ア 生活福祉資金の貸付（県社協関係）

- ・緊急小口資金（一時的に生活費が必要な時）

申請件数58件 貸付金額 10,800,000円

- ・総合支援資金の貸付（生活の立て直しまでに生活資金が必要な時）

申請件数64件 貸付金額 39,950,000円（初回、延長）

申請件数71件 貸付金額 37,150,000円（再貸付）

- ・総合支援資金(1人償還中)

イ 福祉資金の貸付（町社協単独）

低所得者に対し、緊急生活費の貸付を行う制度です。

- ・8名に対し、15回の相談 合計 145,000円

(13) 新型コロナウイルス感染症に伴う生活困窮者等の食の確保事業

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で生活が困窮している方々に、レトルトパックご飯、レトルト食品を配布しました。

6. 赤い羽根募金事業対策

(1) 各種募金活動の積極的展開

10月1日から10月31日の1ヶ月間実施、多くの皆様からご協力をいただきました。

（実績額）

・戸別募金	1,755,096円
・学校募金	35,478円
・職域募金	89,441円
合計	1,880,015円

(2) 配分金による福祉事業

配分金は、県の共同募金会で指定された、下記の6事業を実施しました。

- ア 児童・青少年福祉活動費では、小学校新入学児童に対し、お祝い品(引き出し)の贈呈を行いました。
- イ 母子・父子福祉活動費では、児童扶養手当受給者で小・中学校入学児童がいる家庭（19名）に入学支度金の支給を行いました。
- ウ 福祉育成・援助活動費では、いきいきサロン事業費に充当しました。
- エ 地域ふれあい事業では、町内の15地区に事業費を交付しました。
- オ 啓発事業費では、社協だよりの発行を行いました。
- カ 生活応援援護金品配分事業では、新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した世帯（23世帯）に、滑川町地域商品券を配布しました。

7. 歳末たすけあい募金事業対策

(1) 各種募金活動の積極的展開

11月15日から12月15日を期間とし、町民の皆様から多くのご協力をいただきました。

(実績額)

・戸別募金	1,076,515円
・企業募金	198,194円
合計	1,274,709円

(2) 配分金による福祉事業

- ア 低所得者歳末援護金品配分事業 (対象者26世帯53人)
- イ 町内福祉施設、子育て施設に事業慰問金 (21施設)
- ウ 年末年始給食サービス
- エ 社協だよりの発行

8. 戦没者遺族福祉対策

(1) 遺族会諸事業の助長及び助成

遺族会事業への協力、指導及び7月21日に助成金交付を行いました。

9. 相談事業対策

(1) 心配ごと相談所の開設

毎月第3火曜日 午後1時から4時までコミュニティセンターにおいて開設しました。

- ・開催数 12回
- ・相談件数 2件

来談者のない時間は、一人暮らし老人の安否確認のための電話訪問を行っております。(希望者のみ)

- ・延件数 83件

(2) 福祉サービス利用援助事業 (あんしんサポートねっと)

ひとりで生活していくには不安がある方が安心して生活が送れるよう、福祉サービスの利用手続きの代行をはじめ、金銭管理等を行うため、13名の利用者に対し事業推進をしております。

10. 滑川社協 福祉サービスセンター

(1) 居宅介護支援事業 (介護保険法)

- ア 事業内容・・・要介護者のケアプラン作成

イ 事業実績

- ・年間利用者数 410 人 (昨年度 407 人) 比較 0.7%増
- ・年間収入 5,139,213 円 (昨年度 4,928,006 円)

(2) 介護予防支援事業 (滑川町受託)

ア 事業内容・・・要支援者のケアプラン作成

イ 事業実績

- ・年間利用者数 120 人 (昨年度 103 人) 比較 14%増
- ・年間収入 546,596 円 (昨年度 471,578 円)

(3) 介護認定調査事業 (滑川町他受託)

ア 事業内容・・・要介護、要支援認定調査の実施

イ 事業実績

- ・年間受託者数 10 人 (昨年度 3 人)
- ・年間収入 41,250 円 (昨年度 11,000 円)

(4) 生活支援ヘルパー派遣事業 (社協単独事業)

ア 事業内容・・・生活に支障をきたしている者に対する身体介護・生活援助中心のサービス提供

イ 事業実績

- ・年間利用者数 なし (昨年度も同様)
- ・年間派遣日数 なし (昨年度も同様)
- ・年間派遣回数 なし (昨年度も同様)
- ・年間派遣時間 なし (昨年度も同様)
- ・年間収入 なし (昨年度も同様)

1 1. 団体事務局

- (1) 滑川町老人クラブ連合会 (会員数 722 名)
- (2) 滑川町遺族会 (会員数 129 名)
- (3) 滑川町赤十字奉仕団 (会員数 101 名)
- (4) 滑川町ボランティア団体連絡会 (12 団体)
- (5) 滑川町身障福祉会 (会員数 7 名)

(附属明細書については省略)